

製品情報

お客様サポート

ダウンロード

対応表

法人のお客様

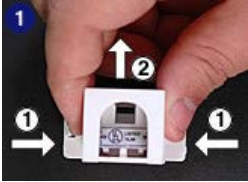
中国向けのお客様

[トップページ](#) > [ピックアップコンテンツ（特集）](#) > [LANプロ](#) > [LA-FP-MJ3K簡易加工マニュアル](#)

LA-FP-MJ3K簡易加工マニュアル

用意するもの ●LA-FP-MJ3K ●LAN-TL1K or LAN-TL2K ●LANケーブル（CAT5e単線ケーブル） ●ニッパー

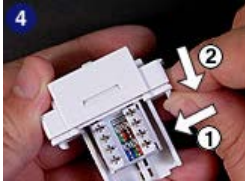
LA-FP-MJ3K モジュール、加工方法



最初に、ジャックの上カバーを外します。外し方は、上カバーの側にある凹みを掴み、力を入れて上に引っ張るとツメが外れて簡単に取れます。



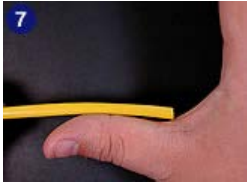
LAN-TL2を使用する場合は、台座カバーも外します。外し方は、図3の白丸部分にあるツメを指で掴み、図4のように力を入れれば、



外れます。外さない場合は手順7まで飛ばします。
※本マニュアルではLAN-TL2を使用します。



外した台座カバーにLANケーブルを通しておきます。



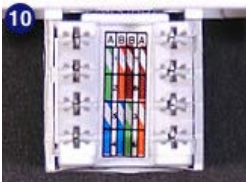
先端から親指の長さぐらいの部分でケーブルの外皮の切除を行います。



目安としては5～6cm程度です。この際、内部の芯線にまで切れ目が入っていないかを確認します。



芯線に切れ目が入っていた場合はその部分から切断し、最初からやり直して下さい。



MJ3Kに貼ってある結線のシールを確認し、加工する配線の色を確認します。

T568A配線		T568B配線	
白緑	白茶	白橙	白茶
緑	茶	橙	茶
白青	白橙	白青	白緑
青	橙	青	緑



加工する配線に合わせて、ケーブルを扇状に広げます。
※図はT568A配線の場合



加工する線のペアの捻りを少しだけ戻し、ペアのそれぞれを谷になっている部分に当ててペアの隙間を広げ、加工する際に外れないように指で強く押し込んでおきます。



パンチダウン工具を使い、ケーブルを最後まで押し込みます。



他のケーブルも同じ要領で押し込んでいきます。



押し込んだ後、ケーブルのはみ出している部分をニッパーなどで切り落とします。



手順1～5で外した台座カバーと上カバーを元に戻して完成です。



LA-FP-MJ3K をフェイスプレートに取り付ける方法



まずLA-FP-MJ3K(以降MJ3K)をフェイスプレートの化粧板の穴の位置に合わせ、裏面に向かって右にある上下二つの穴にMJ3Kの本体両端にあるツメの片方を差し込みます

※図はLA-FL-J1の場合

そのまま左側をカチッという音がするまでぐっと押し込めばMJ3Kが固定されます。



後はプレートコンセントボックスなどに固定し、化粧板をはめて完成です。



MJ3Kをフェイスプレートから外したい時は、プレート左側にあるMJ3Kとプレートとの隙間にマイナスドライバーを差し込んでひねれば外すことができます。

▶ 製品情報

- ・デスク・ラック
- ・チェア
- ・アクセサリ
- ・用紙
- ・インク
- ・入力機器
- ・周辺機器
- ・LAN・ネットワーク
- ・ケーブル
- ・DOS/Vパーツ
- ・電源タップ・電源コード
- ・バッテリー・充電・UPS

▶ お客様サポート

- ・よくある質問
- ・お問い合わせ
- ・ダウンロード
- ・対応表
- ・メルマガ購読
- ・カタログ請求
- ・廃止商品検索
- ・ユーザー登録

▶ 対応表

- ・デスク・ラック・チェア
- ・保護フィルム・防塵カバー
- ・バッグ・ケース
- ・セキュリティ用品
- ・用紙・インク
- ・入力周辺機器
- ・ケーブル・タップ・電源
- ・検索システム

▶ お問い合わせ

- ・製品について
- ・WEB直販サイトについて
- ・弊社WEBサイトについて
- ・製品取り扱い販売店紹介
- ・販売代理店について
- ・広報関連

▶ 法人のお客様

- ・サンワチャンネル
- ・特注・名入れ
- ・新商品案内
- ・文教向けサプライ
- ・医療向けサプライ
- ・工場向けサプライ
- ・オフィス・事務所向けサプライ
- ・法人・企業様向けおすすめコンテンツ
- ▶ 中国向けのお客様

▶ 会社情報

- ・企業概要
- ・経営理念
- ・環境理念
- ・開発体制
- ・営業体制
- ・事業所
- ・取扱製品
- ▶ 採用情報
- ▶ 環境対策